高城修三講演会

平成25年10月20日　　市立図書館

講演会のお知らせ

参加無料

日　時：平成25年 10月20日（日）

受付開始：午後1：30～

講　　演：午後2：00～

場　所：桜井市立図書館　研修室1

テーマ：額田王と桜井

講　師：高城　修三さん（芥川賞作家）

高城修三さんのプロフィール

香川県出身、京都大学卒業後「榧(かや)の木祭」で芥川賞を受賞他に「鏡の栖(す)」「糺(ただす)の森」「約束の地」などの作品があります。桜井で20年程居を構え　執筆活動に専念され「神武東征」「巻向日記」「大和は邪馬台国である」などの著書があります。
現在は　京都を中心に文芸活動され　連歌につきましても取組まれています。

多数のご参加をお待ちしております。

主　催：うるわしの桜井をつくる会　お問い合わせ先　☎0744-47-3981

後　援：桜井・記紀万葉プロジェクト推進協議会

※この事業は桜井・市民協働推進補助金の交付を受けて実施しています。

うるわし通信

一般社団法人
うるわしの桜井をつくる会
〒633-0091　奈良県桜井市
桜井1259エルトさくらい内
TEL&FAX:0744-47-3981
URL：http://letsome.jp
E-mail:lets@some.jp

平成25年11月

桜井市に新しい光が見え始めています

従来の市役所と一部の有力者による指導的であった活動が、一般市民主体の動きになっています。これは市民が提案し、市民による活動を元に、市が協働的に連携する姿勢で、過去の桜井市には無かった画期的な動きです。

たとえば、穴師における「勝利の聖」碑の建立も大きな出来事でした。
地域住民の多大な努力により、昭和39年に開催された東京オリンピックにて、長谷川路可画伯により国立競技場に描かれた「野見宿禰(のみすくね)画」の碑が、今年の7月7日に相撲神社へ奉納されました。

桜井市民が、記念碑の除幕式にあわせて相撲甚句を披露したり、そうめんの振るまいなどを行う一方、松井市長が日本相撲協会へ出向いて後援の依頼を陳情し、除幕式に八角親方が参列されたのは、まさしく市民と行政の協働の成果でしょう。

この事業に「うるわしの桜井をつくる会」も微力ながらお手伝いできた事を大変光栄に思っています。また、中和幹線道路沿いの関係企業に直接交渉した結果、景観に配慮した出店に至るなどの成果を上げることができました。

先月の産業廃棄物最終処理場の埋め立て終了のニュースは、今後の「まちおこし」に対するマイナスのイメージを払拭し、大きな障害が取り除かれ　未来へ向う勇気をもらった様な気がします。

今後は、会員の皆さまの豊富な経験や知識を元に具体的な政策として、桜井記紀万葉プロジェクトにて桜井市にゆかりのある「額田王」について、明日香・大津・東近江の広域連合で取組んでいきます。

文責：藤井　義晴

相撲神社に建立された「勝利の聖」碑

高城修三講演会「額田王と桜井」

主催 うるわしの桜井をつくる会

10月20日（日）芥川賞受賞作家で、以前桜井市に居を構え執筆活動をされていました、 高城修三先生をお招きし、「額田王と桜井」について講演が開催されました。

始めは[本朝三美人]のお話で、当時は歌の素養がある事が必要条件とされましたので、

そとおりひめ

額田王と小野小町それに衣通姫とされています。衣通姫は允恭天皇の皇后でありました

おおなかつひめみこと

大 中 姫 命の妹にあたり、透き通るような美人と称賛され、桜井に縁のある2人が選ばれて

います。

額田王は　生涯に12首を歌を読んでいます。 倭国の同盟国でありました百済が唐・新羅の連合軍により迫害を受けるに至り、斎明天 皇・中大兄皇子・大海皇子を始め、時の政府が援軍のため九州に向いました。 途中、石湯行宮に立ち寄り労を癒しました、この行宮からの出立する呪歌（神に掲げる祈 りの歌）として

にぎたづ

「熟田津に、船乗りせむと、月待てば、潮もかなひぬ、今は漕ぎ出でな」と詠んでいま

す。 当時の航海術は、浅瀬に停泊した舟が満月の夜に満潮に成ったのを見計らって沖に出港 し、夜明けを待って漕ぎだしたと思われます。

白村江の戦いで敗れた政府は、差し迫る唐の脅威に都を飛鳥から近江への遷都を決断し ます。遷都の際には、当時の守り神でありました三輪山に祈りを込めて

「三輪山をしかもかくすか雲だにも心あらなむかくさふべしや」と詠んでいます。 667年の春に近江遷都され、翌年には中大兄皇子が天智天皇として即位し、国内の状勢が

かもうの

くすりがり

落着きを見せ始めた頃、この年の5月の節句に蒲生野で薬 猟が行われました。その時の歌が

「茜さす、紫野行き、標野行き、野守は見ずや、君が袖振る」

当時、彼女は天智天皇の后でありまし たが東宮でありました弟の大海皇子との 間に十市皇女を設けています。この歌 は、今までの呪歌から自身のこころ模様 の雑歌を詠み、劇的な表現の変化があり 文学の始まりとされています。

高城先生の著書「百歌繚乱」には、額 田王の歌が2首選ばれ和歌の優れた歌人と して紹介されています。

「百歌繚乱」日本の代表的な和歌から100 首を選定された著書 発売元：文英堂

『モバイルで綴る旅物語』　～額田王～

～額田王～

2014. 2. 28
Fujii

企　画　書

構　成　図

◇遺構地で動画の朗唱

地元で情緒を味わって頂けます

遺構地

三輪山･惜別の万葉歌碑

③

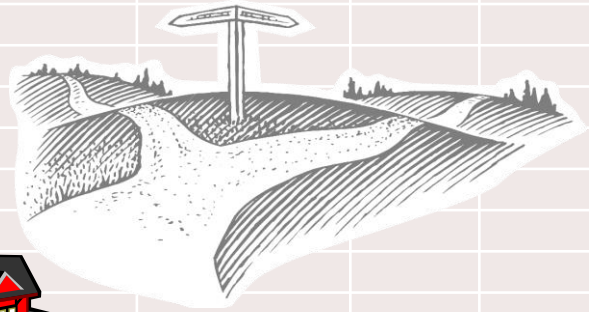
ＱＲﾌﾟﾚｰﾄ

ＹｏｕＴｕｂｅ

実QRｺｰﾄﾞ

ご提供頂いています

JR東海様の動画



スポンサー

④朱印帳･画

朱印帳

②ＧＰＳ

駅

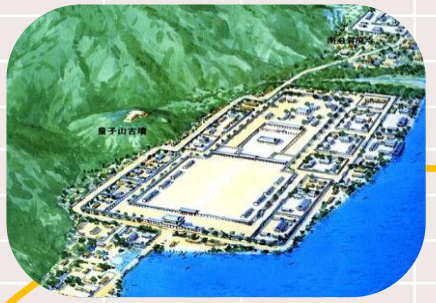
①

ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ

(GPSのQRｺｰﾄﾞ)

広域連合での連携

◇ 天智天皇・挽歌



近　江　京

蒲　生　野

◇蒲生野・相聞歌

大和さくらい100選

石井寺・薬師三尊像

大和さくらい100選

大和さくらい100選

◇三輪山惜別歌

飛鳥板葺宮（飛鳥浄御原宮）

栗　　原